



主な内容

【2面】保育園など入園児募集スケジュール 【5面】10月は乳がん月間 【6面】姉妹都市・友好都市に泊まろう! 【10面】西東京市民文化祭

「高齢者」だけでなく「若者」もだれにでも身近な症状です



ロバ隊長 認知症サポーター マスコットキャラクター

認知症について、一緒に考えてみませんか

認知症になっても安心して暮らし続けるためには地域での見守り、ちょっとした手助けが必要です。だれでもかかる可能性がある認知症についての理解を深める活動を通じて学び、一緒に考えてみませんか。 ▶ 高齢者支援課 電話 042-438-4029

認知症って?

さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったりして、働きが悪くなることで、生活する上での支障が現れる状態を指します。

誰でも起こる可能性はありますが、周りの人の理解や気遣いで、安心して地域で暮らしていくことができます。



※詳細は、「西東京市認知症ガイドブック」をご覧ください。

配布場所

- 高齢者支援課(田無庁舎1階・保谷保険福祉総合センター) ● 市内の地域包括支援センター(下記参照)

こんなことはありませんか?

- 知っている人の名前が思い出せない ● 物のしまい場所を忘れる ● 今していることを忘れる ● 同じことを何度も聞く(言う)と言われる

市庁・下記QRコードからチェックしてみましょう!



これって認知症?(家族・介護者向け) わたしも認知症?(本人向け) 簡易チェックの結果とともに、相談先が表示されます。

正しい理解で 温かく見守る社会



オレンジカフェ開催

認知症の人やその家族、地域の人や専門職が互いに理解し合い、情報共有できる場としてオレンジカフェが市内で開催されています(カフェの名称はそれぞれの場所で異なります)。

お茶を飲みながらお話ししたり、相談をすることもできます。どうぞお気軽にお越しください。



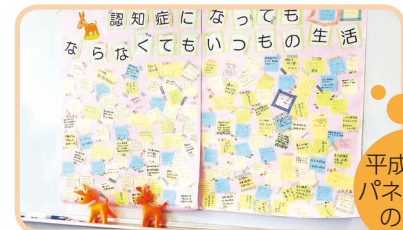
利用者の声

季節ごとのイベントがすごく楽しみです

普段は出掛けることが少ないけれど、このカフェにはよく行きます

リフレッシュできます

下記キャンペーンでの「パネル展示」では認知症の方の声を紹介しています。



平成28年パネル展示の様子

認知症を知る1カ月キャンペーン

みんなのため、自分のためにも もっと知ろうよ!



認知症講演会 「若年性認知症を知ろう」

時 10月16日(火)午後2時～4時(1時30分開場) 場 保谷こもれびホール ※当日、直接会場へ 内 若年性認知症(当事者やご家族からも話が聞けます) 定 200人(先着) 講 来島みのりさん(東京都多摩若年性認知症総合支援センター管理者)

あんしん声かけ体験

時 10月27日(土)午前10時～午後0時30分(9時45分開場) 場 西原総合教育施設 内 認知症の方への声かけをまちに出て模擬体験 定 30人(申込順) 申 10月17日(木)までに電話で上記へ

認知症と生きるパネル展示

時・場 ● 10月1日(月)～5日(金)・保谷庁舎1階 ● 10月9日(火)～12日(金)・田無総合福祉センター ● 10月22日(月)～26日(金)・田無庁舎2階

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、地域で生活している認知症の方や家族を見守り、自分でできる範囲で支援する方のことです。認知症サポーター養成の取組は全国的に展開されています。 時 10月27日(土)午後2時～3時30分(1時45分開場) 場・定 住吉会館ルピナス・30人(申込順) 対 在住・在勤で、当講座を受講したことのない方 ※参加者にはオレンジリングを贈呈 ※5人以上集まれば、市内出張講座可 申 10月22日(月)までに、電話・メール(☎f-kourei@city.nishitokyo.lg.jp)で住所・氏名・年齢・電話番号を上記へ



オレンジリング



「家族が心配…」「もしかしたら、自分は…？」 ちょっとしたことでも、早期にわかればさまざまな対応ができます。

相談無料

「認知症」に関するご相談は下記「地域包括支援センター」へお気軽にご連絡ください

地域包括支援センター 全センター開設時間:午前9時～午後6時(日曜日、祝日、年末年始を除く)

Table with 3 columns: 地域包括支援センター名, 担当地域, 電話番号. Lists centers like 栄町, 富士町, 泉町, 田無町.

Table with 3 columns: 地域包括支援センター名, 担当地域, 電話番号. Lists centers like 緑町, 西原町, 向台町, 新町.

地域包括支援センターの詳細は

